



日刊 日十二月四  
日刊 日十二月四  
日刊 日十二月四  
日刊 日十二月四

### 氏家氏遂に退陣

#### 山田氏公認となる

#### 大勢又も民政に有利 第三區戦線異状あり

第三區民政公認候補者氏家清氏は十九日午後四時に至り立候補退陣を出した、よつて縣支部では非公認で立候補してゐた縣議員山田六郎氏を公認候補者とするに決定した

### ゴール迄あと十日

#### 言論戦今やたけなは

#### 一日の回数最高十回

政戦も投票日のゴールまであと十日となつた、世は春も花見季節をよそに各候補者とも今や言論戦に必死の奮闘運動をつづけてゐる、去る十日逸早く第一聲を擧げた星一氏は石、双、相の三郡に亘り實に九十三回と云ふ演説定表を作り連日五回又は六回の舌戦を続け、二十一日の如き石、双二郡にかけて十ヶ所で演説するといふ凄まじさである、十三日から火蓋を切つた鈴木辰三郎氏も十九日まで石城郡の大部分を終り、二十日から双葉郡に轉戦、これまた演説回数七十七回の強定で二十八日は双、相二郡

### 名士の來援頻り

#### 聴衆狩り出しの苦肉策

各候補も聴衆の少ないのに頭を悩ました揚句、結局知名の士の應援を求めて大いに選挙民の足を疲らうといふところから比佐派では二十九日平町茶室館では松波仁一郎博士の來援を求め、鈴木派でも二十五日には堀切善兵衛が來平、湯本三郎、内郷第三校、平町世界館の三ヶ所で演説を行ふ強定である、また星派は二十日から前首相廣田弘毅氏の秘書伊藤馬氏が壇上

オボチニユズムは日和見主義のことで世の風情に種々な変化があるのを見つゝ、其れと握手し様とするオボチニユズムなど云ふは其主義者、オボチニユズムは自己に定見のないもの

### 徴兵検査日割決る

平町は二十七、八両日  
夏井 内郷(本籍者)△六日  
上、下小川 豊間 神谷  
飯野△七日永戸 玉川 高  
久 四倉△八日大野 内郷  
(寄留者)△十日勿來 山田  
錦△十一日入遠野 上遠野  
植田△十二日渡邊 泉 田  
人川部

### 豊間沖に漂流の 義足男は慘殺体か

#### 平署俄然活動開始

昨報：豊間沖の海上で漂流中発見された義足の五十男の溺死体は平署警務主任が検死の結果俄然慘殺体と認定され平署司法陣は緊張

### 溺死老婆自殺 と判明

中風を患へて溺死した好間村、隅田川炭坂々夫婦悪母佐藤とら(七七)は調査の結果中風症を患へて自殺したものと判明した

### 磐崎村長改選

磐崎村長大和田隆介氏は來月十一日行はれるが出資合計千

### 十三日 元祿の快擧

磐城中学校教諭 中島 茂 述

その何れの現はれに於きまつたのであります、所がいよゝ其の處分になつた行動が義と世人に考へられ、勵が義府の法權と抵觸することゝなつたのであります、即ちと世人はこれを諷刺すると共に、彼れ等が亡君の爲めに一身に彼れ等が法に死せんことを悲しみ助命を祈るものが多か

二百四十八俵  
平一號八七 同二號六〇  
同三號五 小川一〇 飯  
野七一 夏井一六 高久五  
五 草野一二 神谷一〇  
一 大野一號一七七 同二  
號一七七 平達六五 渡邊  
九九 勿來一〇五

平町新田町の舖裝は町内の地元工事の皮切りであつた次へで同町南裏のドブ通りも臭いものにセメント造りの蓋をして紅小路と呼ぶ立派な道路にも仕上げられた、更にこの紅小路と新田通りを横につなぐ三益前の間道も庶民金庫裏から變放連の積古場跡に出る間道もコンクリートで包んで氣もちよく美化されてゐる、新田町と云ふところは白粉と着物には思ひの遠いものと見

### 會葬御禮

昭和十二年四月二十日  
福島縣平町南町十四番地  
嗣子 萩原節夫

すべきことでありましたが一を受け従容歸するが如く立派な法を用ひ飛道具を持参し高位の葬儀を執り行内を騒がしめた罪を放任しては法は立ちませぬ、法は飽くまで嚴たる存在でなければなりません、そこで二月四日(十六年)内匠守家來四十六人徒黨致し上野宅へ押込み飛道具等持参し上野を討ち候仕末公儀を不恐の段重々不屈に候依て切腹申付申也、と四家で上使の臨檢を受けて一同は有難く切腹

# 農業方面

## 牛馬の小作

(上) 各地に行はれるもの  
代表的なるもの

農産物に新分野  
家畜の小作制度は全国にわたり部分的に實施されて相當な成績を上げてゐるので農業上の新しい問題として注目を集めてゐるのであるが農林省の畜産課宮坂技手が今回研究の結果を發表されたところによると小作の種類は牛馬豚及び細羊等が主なるもので最初は一般地主が其所有地を小作させる場合に牛馬も小作地につけて貸付けてゐるのを普通としたのであるが其の後、商人銀行家、恩給生活者、乳牛會社などの手によつて家畜の小作が實施されてゐるものが多くなり更に最近に至つては畜産組合、産業組合が家畜小作の本体となつてゐるものもあり農業經營に新しい分野を興へてゐる、これ等の小作の代表的な例を上れば次のやうなものであると、

### 馬の小作

秋田縣の鹿角郡毛馬内村は昨年九月末の現在の調査で小作馬数が七十三頭、北秋田郡上小阿仁村では三十七頭を算へてゐる、これは地主は小作人を保護するために種牝馬を貸付け繁殖役に使用させ産駒は二才離賣りをやり代金を等分に分けてゐる、  
その他小作の條件としては飼養管理費は小作人の負擔種付料、税金、家畜保険料は貸主の負擔、薬價、市場の手数料は折半支出、斃死の場合には貸主の損害となつてゐる。

スペインG・H・N 元詰  
**ゴルフポートワイン**  
甘味葡萄酒 1・10  
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
(平?) 西村屋薬舗 (電3)

町 紺 屋 町  
**藤沼醫院**  
電 五 〇 七 番

日	土	金	木	水	火	月	割
ラン	ビ	コ	メ	ホ	チ	カ	日
チ	フ	ロ	ン	フ	ヤ	ツ	品
キ	ラ	コ	チ	ラ	ツ	レ	目
キ	イ	ロ	ル	イ	ツ	ツ	定
カ	ラ	コ	オ	イ	ツ	ツ	品
ラ	イ	コ	ム	イ	ツ	ツ	目
イ	ス	コ	ス	イ	ツ	ツ	定
ス	ス	コ	ス	イ	ツ	ツ	品
ス	ス	コ	ス	イ	ツ	ツ	目
ス	ス	コ	ス	イ	ツ	ツ	定

産科 婦人科 長木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 藥劑師 大岩俊雄  
平町新川町九一  
入院隨意 病室完備  
**木村病院**  
電話一六四番

開院  
専門 皮膚科 泌尿器科 性病科  
診療時間 午前八時より 午後九時まで  
醫學博士 江尻伊三郎  
平町田町(舊山内醫院跡)電話六九一番  
**江尻醫院**

産科 婦人科 専門  
**根本醫院**  
平町南町五二 電話三四番  
入院隨時 手術室完備  
根本貞雄

特にマルトモの  
材料のおまかせを願つて居る為め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来たので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります  
御来店御召上りの時も御來客様用仕出し等總べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の材料で美味快速なものを調理進上出来たので之を非常に御好評で御座います  
**RESTAURANT MARUTOMO**  
平町通 車場通  
**マトルモ食堂**  
電話二二三

磐城城代 銘酒  
**味経**  
美味 經濟 酒  
山崎合名會社  
電話一七〇番

和洋鋼鐵、金物問屋  
**釜屋商店**  
九九・九電

外科一般 泌尿器科  
内臓外科  
**北川外科**  
平町新川町二七(電話四六四)  
醫學博士 北川芳夫  
技師 小林良次  
入院チキマス

内科、小兒科 外科、花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科  
平町田町 電話五二三番  
**高久病院**  
醫學博士 高久忠

レストラン  
**ザロソ**  
町田平 二五三電

齒科開業  
此の度左記の處に診療所を開業仕り候間此段御通知申上候  
診療科目 口腔外科、補綴科、保存科、齒列矯正科、小兒齒科、(其他齒科一般)  
毎日晝夜診療 日曜午後休み  
平町田町(藤田女學校前)  
**齋藤齒科醫院**  
東京齒科 醫學士 齋藤賢三

債券公債  
平町仲間町(申込次第詳報呈上)  
横山商店債券部  
電話二七一番  
振替東京九〇六一〇  
**現物賣買**